



「気づき」から生まれるものは？

多くの行動には、「気づき」が必要不可欠です。「気づく」ことで、感情が沸き上がり、行動につながります。その「気づき」の量は、人により異なります。「気づき」が多い人は、様々なことに挑戦したり、失敗してもそれを乗り越えたりすることで新たな「気づき」につながる可以做到。反対に、「気づき」が少ない人は、周りの変化に「気づく」ことが少ないため、自ら行動することに時間がかかったり、対応することに辛さを感じたりすることが多くなります。子供たちの成長を側で見ていると、大人からの指示には素直に反応することができても、自分から主体的に動けない子供は「気づき」の時間を与えられていないということに気づきました。

ふじさわひがししょうがっこう 藤沢東小学校が目指す児童像：気づき 考え 行動する子

子供たちの将来を考えた教育を行うためには、子供たちが自ら考えて行動できることが重要です。そのための「気づき」の機会を藤沢東小学校では教育の中に取り入れていきます。

- ①「学び合い」をとおり、異なる意見（多様な考え）を聴く時間を充分にとる
- ②「気づいた」ことを発信できる場（アウトプット：書く・話す・行動する）を設ける
- ③自分や友達の学びはどうだったか、新たな「気づき」は何かを考える時間をとる
- ④子供たちの関心を広げる体験活動を重視した学習内容を取り入れる
- ⑤子供たちの意見やアイデアを参考にしながら、様々な企画や行事を検討する

上記のような教育活動を行うためには、安心安全で誰もが意見を言える環境でなければなりません。まず、子供たちが大人に対して「言ってみよう！」「やってみよう！」と思える学校教職員でありたいと思っています。子供たちの「気づき」と「行動」の良いサイクルがまわるよう尽力してまいります。

校長 吉野 正美

1月生活目標：いろいろな人に感謝をして給食を食べよう

1月の主な行事

日	曜日	内 容
8	水	始業式、短縮3時間
9	木	給食開始、短縮4時間
10	金	発育測定5年
14	火	チャレンジ週間、発育測定4年
15	水	発育測定2・3年
16	木	読み聞かせ、委員会 発育測定1・つくし
17	金	租税教室(6年)
18	土	学校公開日、短縮4時間 月曜日課、校内書初め展
20	月	振替休業日
21	火	給食週間(～24日)、児童集会
22	水	小中連絡会、短縮5時間
23	木	読み聞かせ、クラブ見学
24	金	博物館見学(3年)
27	月	教育相談(任意の面談)
28	火	講話集会、 学校げんき委員会(上藤中)
30	木	読み聞かせ、クラブ
31	金	新入児保護者会(1年短縮4)



新年度の準備に向けて、机や椅子を運んでくださいました。力仕事まで、本当にありがとうございます!!

感謝しております！PTAの皆様＆ボランティアの皆様

本校の学校環境は、地域や保護者の皆様の力より支えられています。先日、PTA 役員の皆様と清掃活動(トイレ清掃、廊下清掃等)を行いました。清掃中、PTAの方々から「ありがとうございます！」とお互いにかける言葉が学校中に広がりました。本当に素敵な保護者が多いことに感動し、藤沢東小学校に勤務できたことを幸せに感じた時間でした。本当にありがとうございます。



寒さに負けず、外で
元気に遊ぶ子供たち

♡♡ 任意面談(1月27日～1月31日)について ♡♡

今年度より、任意面談を取り入れさせていただきます。任意面談は、お子様の学校生活について担任等に質問したり、来年度の心配事項について伝えたりすることが目的です。場合によっては、教師から面談を依頼します。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。
※ 面談対象は、全員ではありません。

学校評価に対する御礼と来年度の教育課程(つくし学級)の変更について

先月、保護者対象に行いました学校評価にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。昨年度と異なり、大きく変わった点があります。それは、保護者からの建設的な意見がとて増えたことです。今年度は、皆様からご意見を聴く場面が多く、個人的にもお電話をいただいたり、面談をさせていただいたり保護者の皆様の声を聴くことが多くなったことが私自身の励みともなりました。来年度の教育課程についても、教職員と共に考えてまいります。なお、学校だより2月号で学校評価の結果と考察を掲載する予定です。令和7年度より、特別支援学級：つくし学級の教育課程を一部変更(下校時刻)します。子供たち一人一人の個別の支援計画、指導計画と児童の実態を踏まえ、教職員の指導力の育成等を鑑み、判断いたしました。今後も、つくし学級の保護者と面談を行いながら交流及び共同学習を進めてまいります。